

府中市郷土の森博物館 年 報

第37号（令和4年度）

府中市郷土の森博物館

令和5年10月

府中市郷土の森博物館概要

1 略年譜

年月日	事項
昭和 43. 4. 5	前身の府中市立郷土館開館
62. 4. 3	府中市郷土の森落成記念式典挙行
62. 4. 4	府中市郷土の森一般公開
平成元 .12.16	移動天文観測車「ペガサス」製作
5. 5. 1	財団法人府中文化振興財団設立
13. 3.25	名称を府中市郷土の森博物館とする
15. 2.15	詩人村野四郎記念館開設
18. 3.24	(財)府中文化興財団が平成 18～22 年度(第 1 期)の指定管理者となる
20. 4. 2	常設展示室リニューアル第 1 期オープン
21. 3.25	常設展示室リニューアル第 2 期オープン
23. 4. 1	公益財団法人となる。平成 23 年度～27 年度(第 2 期)の指定管理者となる
25. 7	常設展示室リニューアル第 3 期再開着工 [～26.9]
26.10. 3	常設展示室リニューアル第 3 期オープン
28. 4. 1	公益財団法人府中文化振興財団と株式会社五藤光学研究所による府中市郷土の森博物館運営グループが、平成 28～39 年度(第 3 期)の指定管理者となる。
29. 9.30	プラネタリウム・天文展示コーナーリニューアル工事着工 [～30.4.27]
30. 5. 2	プラネタリウム・天文展示コーナーリニューアルオープン
令和 2.10. 1	特定天井改修のため、常設展示室・企画展示室・特別展示室休室 [～3.3.31]
3. 4.25	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館 [～5.31]
4. 2.25	梅まつりの一環として夜間開館を実施 [2.25～27、3.5、3.12]
4. 7.17	特別展「あしもとネイチャーワールド 府中いきものチャンピオン」開催 [～4.9.4]
5. 2. 4	特別展「多摩川のアユみ」開催 [～5.3.12]

2 職員

■公益財団法人府中文化振興財団

理事長 古森寛樹

館長 深澤靖幸(考古)

・学芸係

係長 佐藤智敬(民俗)

主任 花木知子(歴史)

係員 中村武史(自然)・石澤茉衣子(考古)

・荒一能(民俗)

・庶務係

係長 田中博幸

係員 酒井明子・柏直揮・富田真人

■株式会社五藤光学研究所

・天文企画・交流係

マネジャー 小林則子(天文)

サブマネジャー 塚田小扶里(天文)

係員 上野アイ子(天文)・相澤南美(天文)・鈴木

麻菜美(総務)・小林善紹・村井太一(天文)

事業報告

1 資料の収集・保管

1-1 収集

資料名	受入先	性質
■歴史		
中村克昌書 4点	秋元良夫	寄贈
京王・井の頭線記念メダル 1点	平岡正之	寄贈
府中町発展寿語録 1点	甲坂和也	寄贈
大國魂神社百分之一図 1点	中村次郎	寄贈
武蔵小金井ノ桜ほか絵はがき 3点	鶴庵	購入
アユ関係絵はがき 12点	ポケットボックス	購入
玉川の鮎漁ほか絵はがき 3点	ヤフー株式会社	購入
神社朱印帳 1点	ヤフー株式会社	購入
府中刑務所落成記念写真帖 1点	港や書店	購入
西武鉄道株式会社踏切道写真台帳 1点	港や書店	購入

■民俗

1964年東京オリンピック聖火ランナー関係資料 6点	高橋隆則	寄贈
1964年東京オリンピック聖火ランナー関係資料 3点	高木秀男	寄贈
白丁、手ぬぐい、パズル等 59点	中村次郎	寄贈
民俗資料等 一括	石川裕三	寄贈
5つ玉そろばん	甲坂和也	寄贈
お札、電子ジャー等 12点	加藤良	寄贈

1-2 古文書史料の撮影、デジタル化

「本宿小野宮内藤治右衛門家文書」など 2,937 コマの撮影を行った。

1-3 保存環境調査・くん蒸

収蔵資料の保存環境を良好に保つため、年 3 回の保存環境調査(加害生物調査・空中浮遊菌類調査・空中浮遊塵埃数調査)を実施した。また、受入れ資料のくん蒸、及び一般収蔵庫へのブンガン(害虫防除剤)散布を行った。

2 展示

2-1 常設展示

本館常設展示は開館以来「武蔵府中の歴史と自然」をテーマにコーナー設定をしてきたが、平成 17(2005)年度に基本設計を作成し、以後段階的に更新工事を実施した。

平成19年度に「くらやみ祭」、平成20年度に「こども歴史街道」「体験ステーション」の各コーナーと企画展示室の新設工事を行った。その後、財政的な理由から計画は凍結したが、平成25～26年度には実施設計修正版を作成した。26年4月より工事を開始し、10月4日基幹展示として「ムラのはじまり」「古代国府の誕生」「国府から府中へ」「宿場のにぎわい」「変わりゆく府中」「都市と緑と」の6コーナーがオープンし、国府・宿場・くらやみ祭を三本柱とする常設展示室のリニューアルが完了した。

2-2 特別展

会場：本館1階特別展示室

■「あしもとネイチャーワールド 府中いきものチャンピオン」

会期：7/17～9/4 44日間

会場：特別展示室

観覧料：無料 観覧者：28,356名 担当：中村武史

内容：府中のさまざまな環境で生きる昆虫・野鳥・水生生物をそれぞれの生息場所と季節にわけ、写真パネルや剥製、標本、水槽での生体展示により紹介。市街地を含めた府中の各環境に生息する代表的ないきものを再確認するとともに市内の環境が優れていることも紹介した。
展示構成：ステージA「府中のシンボルチャンピオン」ステージB「市街地のチャンピオン」ステージC「雑木林 夏のチャンピオン」ステージD「雑木林 冬鳥チャンピオン」ステージE「多摩川 夏～秋の河原チャンピオン」ステージF「多摩川 本流のチャンピオン」ステージG「技能別チャンピオンと特別賞」ステージH「多摩川 冬の水鳥チャンピオン」ステージI「キラわれ者チャンピオン」

展示資料：132点

■多摩川の^鮎アユみ

会期：2/4～3/12 37日間

観覧料：無料 観覧者：17,104名

担当：佐藤智敬・花木知子・中村武史

内容：府中市の南端を流れる多摩川は、様々ないきものが生息し、漁業利用から上水、農業用水にも活用されている。その多摩川に生息する代表的な魚がアユである。江戸時代には一級品として将軍にも献上されており、昭和初期まで鵜飼を伴うアユ漁見物は観光資源でもあった。アユは一時その数が減少するも、近年では増加傾向にある。そうした多摩川とアユに視点を定め、歴史・民俗・自然の各分野から多角的に紹介した。

展示構成：1 多摩川とアユ 1-1 多摩川はどんな川か 1-2 アユはどんな魚か 1-3 日本とアユのかかわり 2 多摩川アユ漁の歴史 2-1 なりわいとしてのアユ漁 2-2 観光資源としてのアユ漁 2-3 描かれた多摩川のアユ漁 2-4 さまざまなアユ漁の技術 2-4-1 鳥をつかってつかまえる鵜飼 2-4-2 入ったら出てこられない釜漁・モジ漁 2-4-3 竿で釣り上げる釣漁 2-4-4 一網打尽網漁 3 現在

の多摩川アユ 3-1 アユがいなくなった…？ 3-2 アユの復活 3-3 アユとともに…復活した多摩川の生き物

展示資料：74点

関連事業：関連企画講演会

講師：当館学芸員・榎本正邦氏(NPO法人多摩川センター)

日時：2/11・18・25 会場：大会議室 受講料：1,000円(3回通し) 参加者：84人(2/11:23名、2/18:24名、2/25:21名)

内容：2/11「多摩川アユ漁の移り変わり」と観光(佐藤智敬)、2/18「多摩川アユの江戸時代」(花木知子)、2/25「多摩川アユの減少と復活」(中村武史、榎本正邦氏)

関連事業：鮎かご(竹細工)製作実演

日時：2/11・18 会場：本館1階エントランスホール

観覧料：無料 講師：関田徹也氏 見学者：680名(2/11:130名、2/18:550名)

2-3 企画展

会場：本館2階企画展示室 観覧料：無料

■多摩の観光～江戸時代から昭和まで～

会期：4/23～7/3 62日間

観覧者：5,099名 担当：花木知子

内容：江戸時代後期になると、庶民の間で名所・旧跡の遊覧が流行し、府中は国府が置かれた古都として小金井桜や国分寺等とあわせた観光コースに組み込まれた。明治時代に鉄道が開通すると、小旅行の範囲も広がり、ハイキング等が人気となる。人びとが観光に求めるものは時代によって変化し、その時々の人気の観光地は当時の社会状況を反映している。本企画展では、多摩の観光の紹介とともに歴史的背景を探った。

展示構成：1 多摩と観光①地誌の刊行ブームと紀行文 ②名所・旧跡の周遊マップ③鉄道開通による小旅行の範囲拡大 2 江戸時代から人気の観光スポット①国府がおかれた古都～府中②8代将軍吉宗の時代にできた桜の名所～小金井③景色と漁猟を楽しむ行楽地～多摩川④御三卿や老中も訪れた景勝地～松連寺庭園⑤参詣と山歩きで気分一新～高尾山・御嶽山 3 近代に登場した新しい観光地①公園という名の行楽地②鉄道会社などが開設した遊園地③多摩御陵と明治天皇の聖蹟④自然を満喫するハイキング

展示資料：116点

■文字から探る古代の府中

会期：7/16～10/30 93日間

観覧者：4,812名 担当：石澤菜衣子

内容：武蔵国府関連遺跡などで出土した墨書土器、郡名瓦罫、漆紙文書等の文字資料から、古代の人々はどのような文字を、なにに、どのように、なぜ書いたのかという視点で古代の府中を探ることを目的とした。展示資料が持つ意味を、記された文字の中身はもちろん、素材・用途も踏まえて紹介した。

展示構成：はじめに 1 古代の文字事情—どんな道具でなにに書いた？ 2 「むさし」と「たま」—どんな文字を書いた？ 3 武蔵国府と文字—なぜ国府の跡で文字が

見つかるのか 4 これからの研究—どこで文字を書いた? おわりに
展示資料: 91点

■ちょっとむかしのくらしその5

会期: 11/12 ~ 3/19 102日間
観覧者: 12,554名 担当: 荒一能
内容: かつて日常生活で使用している衣食住に関する道具は、人の力で動かすものが主に使われていた。それが高度経済成長期以降から電気で稼働するものが普及していく。それに伴い、それまで当たり前に使っていた道具は姿を消し、家電製品もその姿や機能を大きく変化させていった。そうした道具の移り変わりを示し、生活の変化を道具から紹介した。第5回目となる本展示会は、食事に関する道具の小特集コーナーを設けた。
展示構成: 1 衣服とくらし 2 住まいを彩る道具 3 食事を作る道具
展示資料: 31点

2-4 歳時記展

内容: 常設展示室内や復元建築物内で季節感ある展示を行った。

担当: 佐藤智敬・博物館ボランティア民俗資料整理班

- ①五月人形 4/23 ~ 5/12 17日間
会場: 旧島田家住宅・旧郵便取扱所・常設展示室
- ②七夕 7/2 ~ 7/9 7日間
会場: ふるさと体験館・本館前
- ③むかしの夏のくらし 7/16 ~ 9/8 48日間
会場: 旧河内家住宅・常設展示室
- ④たんぼのかかし 9/6 ~ 9/24 17日間
会場: 園内水田
- ⑤中秋の名月 9/10 ~ 9/11 2日間
会場: 本館エントランスホール・旧河内家住宅
- ⑥十三夜 10/8 ~ 10/10 3日間
会場: 本館エントランスホール・旧河内家住宅
- ⑦お正月の縁起物&消防のむかし 12/17 ~ 1/26 26日間
会場: 本館エントランスホール
- ⑧正月飾り 12/28 ~ 1/7 5日間
会場: 本館入口・正門前
- ⑨まゆだま飾り 1/8 ~ 1/15 7日間
会場: 本館エントランスホール
- ⑩ひな人形 2/4 ~ 3/16 39日間
会場: 本館エントランスホール・旧島田家住宅

2-5 ミニ展・限定公開

■ミニ展「武蔵府中とムサシフチュウ」

会期: 4/1 ~ 5/29 51日間 [前年度継続]
会場: 本館エントランスホール 担当: 佐藤智敬・相澤南美
内容: 2000年に発見された武蔵府中ゆかりの小惑星「Musashifuchu」の命名5周年記念展示。「宇宙にある府中」という視点でさまざまな小惑星もあわせて紹介した。

■ミニ展「限定公開 古代の暦」

会期: 11/2 ~ 12/25 42日間
会場: 常設展示室 担当: 石澤茉莉子
内容: 東京文化財ウィークに合わせ、武蔵国分寺の完成年代に関わる漆紙文書を含む武蔵台遺跡23号住居跡出土品を期間限定で公開。

■ミニ展「ウメにウグイス?」

会期: 2/4 ~ 3/12 37日間
会場: 本館エントランスホール 担当: 中村武史
内容: 梅まつりにあわせ、園内梅園に集まる野鳥を中心に紹介。梅の木に止まるのは本当にウグイスなのかを問いながらの趣向を加えた。

2-6 多摩川水族館

会期: 4/1 ~ 3/31 304日間
会場: 本館エントランスホール
担当: 中村武史、NPO法人多摩川センター
内容: 水槽を常設し、多摩川中流域に生息する魚類・甲殻類の生態展示を行った。

2-7 郷の逸品

会場: 本館エントランスホール
観覧料: 無料
担当: 佐藤智敬・中村武史・荒一能・花木知子
内容: 当館収蔵のイチオシ資料を展示。
①旧三之宮神輿 4/1 ~ 5/29 51日間 [前年度継続]
②トドの骨格 6/4 ~ 9/4 81日間
③明治~大正時代に建てられた歯医者さんの建物模型 9/10 ~ 11/27 66日間
④江戸時代の罪人を運んだ駕籠(模型) 3/6 ~ 3/31 22日間

2-8 復元建築物内の展示

旧府中尋常高等小学校: 「教科書にみる教育の歩み」「昔の小学校」。
旧府中町役場: 「府中町役場と地方自治の歩み」など。
旧島田家住宅: 「府中の町並みと島田家住宅」など。

2-9 詩人村野四郎記念館

担当: 花木知子
常設展示: 村野四郎の生涯と作品

2-10 出張展

■「田村智久写真展 花の森八景」

3-4 参照

3 教育普及

3-1 講座事業

■歴史講座「武蔵府中の歴史講座～ウソ？本当？史実と伝承～」

担当：花木知子

講師：当館学芸員

内容：深澤靖幸（三千人塚には分倍河原合戦の死者を埋葬？／家康暗殺計画の嫌疑で浅野長政が府中に隠棲？／ムダ掘は玉川上水失敗のあと？）、花木知子（川崎右衛門は象のフンから薬を作った？／玉南鉄道の府中駅はどこにあった？）、佐藤智敬（源頼義・義家の苗木寄付がケヤキ並木の始まり？／武蔵一ノ宮は住吉町の小野神社？）、石澤菜衣子（府中御殿の伝承はなぜ実証された？）

実施日：6/11～10/8 8回 会場：大会議室

受講料：8回通し2,000円 参加者：433名

■古文書講座 担当：花木知子

一Ⅰ初級講座「史料に見る江戸時代の府中」

講師：久保貴子氏 日程：5/11～2/22 36回実施

会場：大会議室 会員：31名

受講料：5,000円 参加者：計476名

一Ⅱ中級講座

講師：花木知子 日程：5/11～2/22 36回実施

会場：大会議室 会員：10名

受講料：5,000円 対象：初級講座修了者

参加者：計176名

■自然講座 担当：中村武史

一「自然観察会」

講師：自然観察指導員・NPO法人多摩川センター・府中野鳥クラブ・中村武史

日程：4/24～1/29 6回実施

会場：園内・市内

受講料：300円 参加者：計160名

一「親子自然観察会 サマーナイトいきものツアー」

講師：NPO法人多摩川センター

日程：7/30 受講料：500円 参加者：68名

一「親子自然講座 カブトムシの標本づくり教室」

講師：平岡正之氏

日程：7/30 受講料：2,000円 参加者：46名

一「自然講座 都市鳥VS渡り鳥」

講師：中村武史・NPO法人多摩川センター

日程：11/25～12/24 全4回

受講料：1,500円 参加者：114名

3-2 体験学習事業

■こめっこクラブ 担当：佐藤智敬

協力者：越智弘一氏・博物館ボランティア体験学習班

日程：5/8～1/8 16回実施

会場：大会議室、園内

会員：34名（サポーター40名） 参加者：計847名

参加費：会員3,000円、サポーター1,500円

■体験館事業〈体験〉 担当：荒一能

会場：ふるさと体験館

一あじさい工房

講師：吉田チエ子氏・吉野いずみ氏・臨時職員

実施回数：4回

参加費：400円 参加者：計62名

一梅まつり手づくり工房

講師：吉野いずみ氏

実施回数：2回

参加費：300～400円 参加者：計41名

一わらざうり教室

講師：風祭武氏

実施回数：9回

参加費：1,000円 参加者：計35名

一風車づくり

講師：臨時職員

実施回数：6回

参加費：200円 参加者：計152名

一折紙教室

講師：前川淳氏

実施回数：通常編7回、中級編1回

参加費：通常編無料、中級編300円

参加者：計166名

一竹とんぼ教室

講師：吉田三千夫氏

実施回数：4回

参加費：200円 参加者：計23名

一はたおり教室

講師：吉野いずみ氏

実施回数：コースター1回、中級編3回、マフラー1回

参加費：コースター800円、コースター中級編1,000円、

マフラー1,200円 参加者：計44名

一郷土の森の押し花教室

講師：吉田チエ子氏

実施回数：春編2回、新緑編2回、夏編2回、秋冬編2回、

リースづくり1回、お雛様づくり1回、初春編2回

参加費：500～1,200円 参加者：計69名

一まつぼっくりの熊さんづくり

講師：臨時職員

実施回数：3回

参加費：200円 参加者：計60名

一ゴムスタンプを彫ろう

講師：吉田三千夫氏

実施回数：8回

参加費：300円 参加者：計62名

一お手玉づくり教室

講師：小林勝子氏

実施回数：3回 中止回数：1回

参加費：400円 参加者：計20名

一かんたん笛づくり教室

講師：ザ笛美音

実施回数：6回

参加費：500円 参加者：計144名

—自然活用工作（バードコールづくり等）

講師：吉野いずみ氏

実施回数：4回

参加費：300～500円 参加者：計52名

—しめかざり教室

講師：前村幸廣氏・吉野いずみ氏

実施回数：2回

参加費：1,500円 参加者：計41名

—竹かご編み体験

講師：関田徹也氏

実施回数：2回 中止回数：1回

参加費：3,000円 参加者：10名

—ベーゴマ体験

講師：府中ベーゴマ倶楽部

実施回数：12回

参加費：無料 参加者：計426名

—昔遊びをしよう

講師：博物館ボランティア体験学習班

実施回数：12回

参加費：無料 参加者：計575名

—わら細工クラブ

講師：前村幸廣氏・高宮紀子氏・吉野いずみ氏

実施回数：24回

参加費：15,000円 会員：25名

—ゲームボードづくり

講師：吉田三千夫氏・吉野いずみ氏

実施回数：4回

参加費：500円 参加者：計73名

—草木染体験

講師：吉野いずみ氏

実施回数：2回 参加者：計33名

■体験館事業〈実演〉 担当：荒一能

会場：ふるさと体験館 見学料：無料

—鍛冶屋実演

講師：関田徹也氏

実施回数：9回 中止回数：1回 見学者：計1,480名

—竹細工実演

講師：関田徹也氏

実施回数：6回 中止回数：1回 見学者：計780名

—円座製作実演

講師：前村幸廣氏

実施回数：2回 見学者：計500名

■縄文土器を作ろう 担当：石澤茉衣子

会場：体験学習室 参加費：500円 参加者：18名

3-3 公演・園内事業

■森のお話会 担当：花木知子

話者：十べえお話の会

—一月例会（昔話・民話）

日程：第2（土）11回実施、中止1回

会場：旧越智家住宅 参加費：無料 参加者：計154名

—一月例会（紙芝居）

日程：第4（土）12回実施

会場：旧郵便取扱所脇

参加費：無料 参加者：計256名

—夏の特例会 ～ちょっと怖くて不思議な日本の昔話

日程：8/27

会場：旧越智家住宅 参加費：大人300円、子供150円

参加者：計31名

■郷土の森のあじさいまつり

主担当：柏直揮

共催：府中市

実施日：5/28～7/3 32日間 入場者：58,911名

—アジサイ展

日程：5/28～7/23

—お茶室で呈茶

実施日：6月中の土・日 22日間 参加者：310名

参加費：400～500円

—俳句募集

実施期間：5/28～7/3 投句数：175句

選者：榎本達氏（俳人協会会員）

—あじさい工房

3-2 参照

—職人芸（あめ細工、べっこう飴）

日程：不定期

会場：本館前 協力：小島政美氏

■郷土の森梅まつり

主担当：柏直揮・中村武史

共催：府中市

実施日：2/4～3/12 37日間 入場者：86,681名

—梅園ライトアップ

日程：2/25・26、3/4・5

—野立茶会

日程：2/12・19・23・26

会場：府中町役場横梅園 協力：府中市茶道連盟

参加者：540名 参加費：600円

—お茶室で呈茶

実施日：2/13～18 参加者：114名 参加費：500円

—俳句募集

実施期間：2/4～3/12 投句数：182句

選者：榎本達氏（俳人協会会員）

—古民家探検ツアー

日程：期間中の土曜日 6回実施

会場：園内 参加者：無料 参加者：26名

—園内梅の木散歩

日程：2/21、3/2 2回実施

会場：園内 講師：大坪孝之氏（日本梅の会会長）

参加者：81名

—梅まつり手作り工房

3-2 参照

—職人芸（あめ細工、べっこう飴）

日程：不定期

会場：本館前 協力：小島政美氏

一江戸あやつり人形

日程：期間中の土日 14 回実施

会場：平右衛門広場北側付近 協力：上條充氏

3-4 共催・後援事業

■茶会 担当：花木知子

一春のティーパーティー（後援）

内容：世界共通の文化であるお茶を園内で楽しむ茶会

日程：中止 [計画 4/2・3] 主催：現代喫茶人の会

協力：サントリー 〈天然水のビール工場〉

一春季茶会（共催）

内容：濃茶・薄茶・立礼が設けられた茶会

日程：中止 [計画 4/10] 共催：府中市茶道連盟

■田村智久写真展～花の森八景（共催） 担当：田中博幸

内容：田村智久氏が当館園内で撮影した花や木の写真を展示。作品は平成 30 年度に当館で行った企画展に出品したもので、それを写真フレームに入れて展示した。

会場：ミッテン府中 9 階 イベントスペース

展示資料：30 点

日程：6/6～7/3 28 日間 参加者：4,160 名

共催：ミッテン府中 協力：田村智久氏

■武蔵府中鉄道模型博 2022（共催） 担当：柏直揮

内容：府中を題材にしたジオラマの展示やプラレールの体験
会場：特別展示室・大会議室等

日程：12/3～12/11 7 日間 参加者：12,864 名

共催：武蔵府中鉄道模型博 2022 実行委員会

3-5 出版事業

■府中市郷土の森博物館かれんだー（行事案内）

体裁：A4 版 4 頁と 6 頁 4 色刷り 発行：年 6 回

部数：計 83,000 部 価格：無償 担当：中村武史

■あるむぜお 府中市郷土の森博物館だより

No. 140～143

体裁：A4 版 8 頁

発行日：6/20、9/20、12/20、3/20

部数：各 2,500 部 担当：花木知子

■キッズむぜお（夏休みイベント案内）

体裁：A4 版 4 頁 4 色刷り 発行：7/1

部数：14,700 部 担当：石澤茉衣子

■府中市郷土の森博物館紀要 第 36 号

体裁：A4 判 98 頁 発行日：3/31 部数：700 部

価格：400 円 担当：花木知子

題 目	執筆者
府中市西部地域の古代集落	湯瀬禎彦
〈資料紹介〉「国分寺北院」採集の灰釉陶器	石澤茉衣子
近世後期の神社における神仏関係 府中六所宮を事例に	小林優里

〈資料紹介〉屋根裏の御札群（二） 上染屋 宮 沢家発見資料より	佐藤智敬
〈資料紹介〉根岸武香収集拓本コレクション	深澤靖幸

■ブックレット 24「代官 川崎平右衛門と武蔵野新田」

体裁：A5 判 64 頁 発行日：3/30 部数：1,000 部

価格：500 円 担当：花木知子

4 天文

4-1 プラネタリウム運営

■放映番組

○生解説プラネタリウム

一大変化!! 星空ビフォーアフター～過去→現在→未来の

星空 [前年度から継続] 4/1～5/27 (47 回 /1,022 名)

担当：村井太一

内容：様々な星空の変化を、星空に不満を持っている依頼人とその問題を解決する匠を登場させながら、紹介する。

一星空旅行～世界の名所編～ [前年度から継続]

4/1～5/27 (47 回 /1,752 名)

担当：上野アイ子

内容：世界各地の星空を紹介。

一キャンプで! 宇宙で! 天の川を見よう! 5/28～

8/28 (103 回 /4,802 名) 担当：上野アイ子

内容：天の川付近の星座や天体を紹介後、宇宙に出て天の川の正体をさぐる。

一今夜の星空と惑星のハーモニー 8/30～12/4 (127

回 /3,231 名) 担当：相澤南美

内容：見ごろの惑星を紹介後、惑星の動きや惑星旅行をクラシック音楽に乗せて紹介する。

一星空ヒストリア～日本の星座～ [次年度継続]

12/7～3/31 (121 回 /3,240 名) 担当：村井太一

内容：星座が 88 星座に制定されるまで日本ではどのような星座を使っていたのか、古い文献や記録など見ながら辿っていく。

一星空ヒストリア～世界の星座～ [次年度継続]

3/15～3/31 (14 回 /438 名) 担当：村井太一

内容：星座が 88 星座に制定されるまで世界各国ではどのような星座が使われていたのか、また 88 星座のふるさとはどこなのか辿っていく。

○今夜の星空と映像番組 担当：相澤南美・小林善紹

一今夜の星空と“プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる! チコとキョエの宇宙大冒険! 無知との遭遇” [前年度から継続] 4/1～5/27 (69 回 /1,232 名)

内容：チョコちゃんが宇宙に関する疑問に答える。

一今夜の星空と“キッツと仲間たちのスーパームーンアドベンチャー” 5/28～8/28、12/10～3/12 (169 回 /5,335 名)

内容：キッツと仲間たちが宇宙船に乗り込み、スペースデブリの掃除や、月面探検をする。

—今夜の星空と“ヒーリングアース”[次年度継続]

8/30～3/31(208回/6,137名)

内容：有名なアーティストの楽曲と、高解像度カメラで撮影した美しい星空を紹介。

—今夜の星空と“クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ!”[前年度から継続] 4/1～5/26(46回/3,082名)

内容：しんちゃんたちがすかべ防衛隊が星空観望会へ行き、学校の七不思議を探検する。

—今夜の星空と“クレヨンしんちゃん 宇宙からの来訪者”[次年度継続] 5/28～8/28、12/10～3/31(198回/18,337名)

内容：しんちゃんたちがすかべ防衛隊が宇宙人に遭遇。UFOに乗り、太陽系の惑星を巡る。

—今夜の星空と“宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム”[次年度継続] 9/3～12/4、3/18～3/31(69回/5,616名)

内容：こてつと仲間たちが手作りのプラネタリウムや、天文台の宿泊研修などを通し、宇宙の事を学ぶ。

■投映スケジュール 担当：小林則子・塚田小扶里

☑=生解説 ㊦=今夜の星空と映像番組

—春番組 前年度～5/27

	平日	土・日・祝・春休み
10:15	団体予約枠 (10:00・11:30)	㊦ しんちゃん七不思議
11:30	㊦ チコちゃん	㊦ チコちゃん
13:00	☑ ビフォーアフター	☑ ビフォーアフター
14:15	㊦ チコちゃん	㊦ しんちゃん七不思議
15:30	☑ 星空旅行	☑ 星空旅行

—夏番組 5/28～8/28

	平日	土・日・祝・夏休み
10:15	団体予約枠 (10:00・11:30)	㊦ スーパームーン アドベンチャー
11:30	㊦ スーパームーン アドベンチャー	㊦ しんちゃん 宇宙からの来訪者
13:00	☑ 天の川を見よう!	☑ 天の川を見よう!
14:15	㊦ スーパームーン アドベンチャー	㊦ しんちゃん 宇宙からの来訪者
15:30	☑ 天の川を見よう!	㊦ スーパームーン アドベンチャー

※7/20～8/28の土・日・祝と8/9～15は16:45に追加投映「しんちゃん 宇宙からの来訪者」を実施

—秋番組 8/30～12/4

	平日	土・日・祝
10:15	団体予約枠 (10:00・11:30)	㊦ ヒーリングアース
11:30	—	㊦ こてつくん
13:00	☑ 惑星のハーモニー	☑ 惑星のハーモニー
14:15	㊦ ヒーリングアース	㊦ こてつくん
15:30	☑ 惑星のハーモニー	㊦ ヒーリングアース

—冬番組 12/7～3/12

	平日	土・日・祝・冬休み
10:15	団体予約枠 (10:00・11:30)	㊦ スーパームーン アドベンチャー
11:30	2/6～3/10(梅まつり)のみ ㊦ ヒーリングアース	㊦ しんちゃん 宇宙からの来訪者
13:00	☑ 星空ヒストリア(日本)	☑ 星空ヒストリア(日本)
14:15	㊦ ヒーリングアース	㊦ しんちゃん 宇宙からの来訪者
15:30	☑ 星空ヒストリア(日本)	㊦ ヒーリングアース

—春番組 3/15～次年度継続

	平日	土・日・祝・春休み
10:15	団体予約枠 (10:00・11:30)	㊦ こてつくん
11:30	㊦ ヒーリングアース	㊦ しんちゃん 宇宙からの来訪者
13:00	☑ 星空ヒストリア(世界)	☑ 星空ヒストリア(世界)
14:15	㊦ ヒーリングアース	㊦ しんちゃん 宇宙からの来訪者
15:30	☑ 星空ヒストリア(日本)	㊦ ヒーリングアース

■学習投映

※新型コロナウイルス感染症の影響に配慮し、平日のどの投映時間でも学校利用の場合は予約を受付。

投映担当：上野アイ子・相澤南美

—幼児向け「星空の生解説と“はるちゃんとほしのどうぶつえん”」

投映期間：4/6～3/24(43回/2,314名)

内容：はるちゃんが、ひつじのぬいぐるみ・アリーと一緒に星の動物園を冒険するお話。前半は幼児向けに今夜の星空を紹介。

—小学校4年生向け「月と星」

投映期間：4/6～3/24(46回/4,074名)

内容：4年生で学習する月と星の動きについて観察を交えながら解説。

—小学校6年生向け「太陽と月の形」

投映期間：4/6～3/24(2回/187名)

内容：6年生で学習する太陽と月の形について宇宙空間の視点も含めて解説。

—中学校3年生向け「天体の動きと地球の自転・公転」

投映期間：4/6～3/24(5回/714名)

内容：中学校3年生で学ぶ天体の動きと地球の自転・公転についてシミュレーションを交えながら解説。

—中学生向け「南半球での星座の見え方と天体の動き」

投映期間：4/6～3/24(1回/132名)

内容：北半球での天体の動きや星座を見たあとに、南半球での天体の動きや南天の星座を解説。

—一般番組

投映期間：4/6～3/24(37回/1,678名)

内容：学校団体向けに通常投映の内容(しんちゃん、こてつくんなど)を投映。

■特別投映

―七夕プラネタリウム

担当：上野アイ子 実施日：7/2・3・7

参加者：5回620名 参加費：通常投映と同じ

内容：七夕の星や伝説、楽しみ方を紹介。

―市民文化の日「今夜の星空と惑星のハーモニー」

担当：相澤南美 実施日：10/9

参加者：3回/567名 参加費：無料

内容：市民文化の日に「今夜の星空と惑星のハーモニー」を無料で投映。

―市民文化の日「四季折々～郷土の森の風景～」

担当：上野アイ子 実施日：10/9

参加者：2回/221名 参加費：無料

内容：Gopro Fusion や魚眼レンズ等で撮影した四季折々の園内風景を癒しの香りとともに投映。

―雑貨団シアトリカル・プラネタリウム mission40「アノアジアノアジ～アジアの星物語から～」

担当：上野アイ子 実施日：10/29・30

参加者：2回/250名 参加費：通常投映と同じ

内容：「アジアの星物語」を題材にした雑貨団による演劇。

―「宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム」一般向け先行試写会

担当：小林善紹 実施日：7/17・18

参加者：2回/372名 参加費：博物館入場料のみ

内容：「宇宙なんちゃら こてつくん」のプラネタリウム番組先行試写会を開催。

―「東京2020パラリンピックダイジェスト映像」

担当：小林善紹 実施日：8/24

参加者：1時間ループ投映/50名

参加費：博物館入場料のみ

内容：パラリンピック1周年「臨場感LIVEビューイング」一部と二部の間に、来館者にダイジェスト映像を公開。

―中秋の名月

担当：相澤南美 実施日：9/10・11

参加者：4回/480名 参加費：通常投映と同じ

内容：中秋の名月にちなんで、お月見の由来や、どうして月に模様があるのかななどを紹介。

―星空クリスマス！ファミリーCDコンサート

担当：相澤南美 実施日：12/23・24・25

参加者：5回/568名 参加費：通常投映と同じ

内容：プラネタリウムの星空と併せて、定番のクリスマス曲を家族一緒に楽しめるCDコンサート。

―全国一斉熟睡プラ寝たリウム

担当：上野アイ子 実施日：11/19・20・22・23

参加者：4回/252名 参加費：通常投映と同じ

内容：星空とBGMによる眠るためのプラネタリウム。

―ベビープラネタリウム

担当：上野アイ子 実施日：12/11、1/26、2/21、3/5

参加者：4回/925名 参加費：通常投映と同じ

内容：乳幼児連れのご家族向けに、楽しい音楽や手遊びをする中で星や星座や宇宙を感じられる番組。

―「学習投映」特別一般公開 小学校4年生向け「月と星」

担当：上野アイ子 実施日：2/23

参加者：1回/100名 参加費：通常投映と同じ

内容：小学校4年生向けに投映している学習番組を投映。

―「学習投映」特別一般公開 小学校6年生向け「太陽と月の形」

担当：上野アイ子 実施日：2/26

参加者：1回/80名 参加費：通常投映と同じ

内容：小学校6年生向けに投映している学習番組を投映。

―「学習投映」特別一般公開 中学校3年生向け「天体の動きと地球の自転・公転」

担当：上野アイ子 実施日：3/4

参加者：1回/25名 参加費：通常投映と同じ

内容：中学校3年生向けに投映している学習番組を投映。

―ナイトプラネタリウム

担当：小林善紹 実施日：2/25・26、3/4・5

参加者：8回/1,252名 参加費：博物館入場料のみ

内容：梅まつりライトアップに併せた夜間の15分投映。

―星空とともに

担当：村井太一 実施日：3/11

参加者：1回/159名 参加費：博物館入場料のみ

内容：仙台市天文台が制作した東日本大震災の日の星空とエピソードを紹介した番組。

―星よりも、遠くへ

担当：村井太一 実施日：3/12

参加者：1回/131名 参加費：博物館入場料のみ

内容：仙台市天文台が制作した「星空とともに」の第二章となるプラネタリウム版ドキュメンタリー作品。

■講演会

―日本全国プラネタリウムぶらり旅

担当：小林善紹 実施日：3/19

参加者：2回/111名 参加費：通常投映と同じ

内容：さいたま市宇宙劇場佐々木孝啓氏を招いて、プラネタリウムの楽しみ方や全国のプラネタリウムのバーチャルツアー。

4-2 天文普及事業

■移動天体観望会

担当：村井太一 実施回数：12回(4/2,5/28,7/31,8/21,9/2・6,10/18,11/5・11・26,12/17,2/4) 中止6回

※市内8か所、市外4か所

参加者：1,106名 利用料：市内無料、市外5,000円

協力：博物館ボランティア天文班

内容：移動天文観測車ペガサスⅡで出向き、観望会を実施。

■星空観望会

担当：相澤南美 実施回数：6回(7/7,9/10,10/8,11/8,12/14,2/18) 中止6回

参加者：342名 参加費：大人200円、中学生以下100円

内容：各月に見頃を迎えている天体を望遠鏡で観察。観察予定の天体についてモニターで事前に紹介。

■太陽観望会

担当：村井太一 実施回数：14回(4/9,5/5,6/26,7/10・

23,8/7・20,9/3,10/2・22,2/12・25,3/4・21) 中止 4回
参加者：1,951名 参加費：博物館入場料のみ
協力：博物館ボランティア天文班
内容：望遠鏡を使って太陽の黒点を観察。

■スタッフトーク

—隕石ってどんな石？

担当：村井太一 実施日：6/19、1/8
参加者：2回/54名 参加費：博物館入場料のみ
内容：参加者に本物の隕石を見てもらい、手袋越しに触ってもらいながら解説。

■ワークショップ

—親子で作ろう！天体望遠鏡

担当：村井太一 日程：8/5・6
参加者：14組28名 参加費：1組3,200円
内容：望遠鏡の仕組みを紹介。コルキットスピカ望遠鏡を親子で組み立てて使用する。

—宇宙樹のカプセルを入替えよう！

担当：村井太一 実施日：5/3、11/3
参加者：4回/102名 参加費：博物館入場料のみ
内容：5/3は「星座ぬりえ」をテーマに、宇宙樹のカプセルに入れるカラーイラストを描く。

11/3は「宇宙折り紙」をテーマに、宇宙樹のカプセルに入れる折り紙を作成する。

—農業まつり「投映後に撮影サービス」

担当：小林善紹 実施回数：10回（11/12・13）
参加費：無料
内容：投映終了後3分間、星座絵や土星などをドームに映し、お客様に撮影してもらおう。

■未来の星空で星座を作ろう！ [前年度から継続]

担当：鈴木麻菜美 実施日：4/1～9/4
参加者：242名
内容：6万年後の未来の星図で星をつないでオリジナルの星座を作ってもらい展示。春の生解説番組関連企画。

■惑星総選挙

担当：村井太一 実施日：9/6～3/12
参加者：3,339名
内容：各惑星の選挙ポスターを作成し、好きな惑星に投票してもらい、結果を展示。

■何に見える de show!? ～さそり座の星の並び～ [次年度継続]

担当：相澤南美 実施日：3/15～3/31
参加者：119名
内容：さそり座の星の並びをさそり以外のものに見立てるとしたら何に見えるか、イラストを募集し展示。令和5年度夏の生解説番組連動企画。

■汎用星座絵投映機 [次年度継続]

担当：上野アイ子 実施日：4/1～3/31
内容：1994年～2017年にかけて、旧プラネタリウムで投映に使用していた投映機と当時の星座絵原板を一部展示。

■郷土の森博物館の収蔵品にみる宇宙 [次年度継続]

担当：上野アイ子 実施日：4/1～3/31
内容：伊勢暦・天文図説を展示。

■2022年のおすすめ天文現象と府中

担当：村井太一 実施日：4/21～12/4
内容：2022年のおすすめの天文現象と府中とのかかわりをポスター展示で紹介。

■ブラックホール関連情報

担当：村井太一 実施日：5/16～10/28
内容：天の川銀河のブラックホールシャドウの撮影について、ポスター展示で紹介。

■小惑星リュウグウサンプルレプリカ展示

担当：小林善紹 実施日：12/21～3/12
内容：JAXA、相模原市から提供された小惑星リュウグウのサンプル模型の展示。

4-3 その他

■貸館事業

—コラボ探究 星空編 in プラネタリウム (SpacePLAN-K)

担当：相澤南美
貸出日：4/19・29・30 参加者：778名
内容：学習塾・探究学舎による出張授業。
—ココフリ郷土の森博物館 with プラネタリウム (株式会社ココフリカンパニー)

担当：小林善紹
貸出日：10/15 参加者：23名
内容：プラネタリウム内での、コスプレ写真撮影イベント。
—クリスタルボウル演奏会 (Blue garden)

担当：村井太一
貸出日：12/5 参加者：27名
内容：クリスタルボウルという楽器の演奏会。
—声優星空プラネタリウム朗読会 ほし×こえ (「ほし×こえ」イベント製作実行委員会)

担当：相澤南美
貸出日：1/20～22 参加者：475名
内容：人気声優による、星空の下での朗読会。

■資料収集

担当：村井太一 期間：11/8,2/22・28
内容：11/8は皆既月食と天王星食の撮影を、2/22・28は金星と木星の接近の様子を撮影し、HPやSNSで公開した。

5 協力事業

5-1 第31回府中市農業まつり

地元農産物の直売や品評会などを実施。
担当：富田真人
日程：11/12・13 会場：園内 参加者数：9,819人
主催：府中市 主管：府中市農業まつり実行委員会

5-2 学校協力事業

移動天文観測車ペガサスの派遣（4-2 参照）の他、総合学習・郷土学習・体験学習・出前授業に対応した。なお、小学校の教科書や東京都の副読本にくらやみ祭が記載され、協力依頼が増加した。前館長である特任学芸員の小野一之が、市内外を問わず、対面・オンラインの双方を用いて出前授業を行った。

■協力実績

—体験学習（石臼体験） 1,160 名

月日	学校	人数
10/21	府中市立府中第六小学校	103
11/18	新座市立野寺小学校	110
11/22	明星小学校	113
11/25	新座市立野火止小学校	81
12/8	渋谷区立中幡小学校	64
1/20	川崎市立西野川小学校	43
2/3	府中市立四谷小学校	108
2/6	府中市立第八小学校	131
2/7	府中市立第十小学校	120
2/15	府中市立住吉小学校	77
2/16	東久留米市立第一小学校	71
2/17	八王子市立松が谷小学校	36
2/21	杉並区立馬橋小学校	103

—特別授業 407 名

月日	学校	人数	内容
6/7	府中市立若松小学校	114	100 年の移り変わり解説
9/29	府中市立府中第七小学校	60	100 年の移り変わり解説
11/22	明星小学校	113	100 年の移り変わり解説
2/7	府中市立府中第十小学校	120	100 年の移り変わり解説

—出前授業 2,217 名

月日	学校	人数	内容
9/10	世田谷区立千歳小学校	129	くらやみ祭
9/13	都立けやきの森学園中等部	33	むかしの道具
9/22	小平市立小平第十小学校	124	くらやみ祭
10/7	府中市立府中第六小学校	134	くらやみ祭
10/14	光塩女子学院初等部	80	くらやみ祭
10/20	多摩市立東寺方小学校	96	くらやみ祭
10/21	渋谷区立上原小学校	73	くらやみ祭
10/28	昭島市立拝島第三小学校	81	くらやみ祭
11/4	世田谷区立瀬田小学校	144	くらやみ祭
11/12	葛飾区立上平井小学校	64	くらやみ祭
11/24	杉並区高井戸第四小学校	71	くらやみ祭

12/8	日野市立仲田小学校	68	くらやみ祭
1/14	府中市立府中第二中学校	666	府中の伝統行事
2/10	世田谷区立船橋小学校	133	くらやみ祭
3/7	府中市立府中第二中学校	224	職業人の話を聞く会
3/10	狛江市立狛江第六小学校	97	くらやみ祭

—職場訪問 12 名

月日	学校	人数	内容
6/23	府中市立府中第八中学校	6	体験学習
9/9	多摩市立東愛宕中学校	6	体験学習
10/27・28 中止	府中市内中学校	—	職場体験

—教員研修等 27 名

月日	学校	人数	内容
7/27	立川市社会科研究会	7	くらやみ祭学習
7/28	中央区小学校教育社会科部	8	くらやみ祭学習
7/31、8/7・14	八王子市立城山中学校	1	体験学習補助
11/26	小学校教員研修	11	くらやみ祭学習ほか

—教員のための博物館の日 20 名

月日	学校	人数
8/16	教員等	20

—資料・教材貸出 15 件

月日	学校	内容
6/10～17	大田区立田園調布小学校	縄文時代学習セット
9/1～10	板橋区立新河岸小学校	くらやみ祭 DVD
9/10～10/8	都立府中けやきの森学園中等部	むかしの道具
9/13～22	狛江市立狛江第三小学校	くらやみ祭 DVD
9/24～10/3	都立府中けやきの森学園中等部	くらやみ祭 DVD
10/8～18	渋谷区立上原小学校	くらやみ祭 DVD
11/12～21	杉並区立高井戸第四小学校	くらやみ祭 DVD
11/19～12/8	府中市立府中第二小学校	むかしの道具
12/14～22	杉並区立松溪中学校	隕石
1/11～2/10	府中市立府中第十小学校	むかしの道具
1/15～22	町田市立山崎小学校	くらやみ祭 DVD
1/28～2/25	府中市立府中第四小学校	むかしの道具
2/4～3/5	府中市立日新小学校	むかしの道具
2/13～22	狛江市立狛江第六小学校	くらやみ祭 DVD
2/25～3/6	府中市立府中第六小学校	くらやみ祭 DVD

—ペガサス派遣 100 名

月日	学校	人数	内容
10/18	むさしの学園小学校	100	太陽観望会

5-3 多摩川ふれあい教室

平成7年(1995)8月から旧府中尋常高等小学校教室に多摩川に関する情報の提供や疑似体験ができる「多摩川ふれあい教室」を開設し、土・日・祝を主に公開している。毎月「定例観察会」「クラフト教室」を実施。国土交通省京浜河川事務所がNPO法人多摩川センターに事業を委託する形で運営されている。

担当：中村武史

実施日：4/9～3/21の土・日・祝日(全113日)

参加者：11,762名

5-4 市史編さん事業

平成27年度より10年計画でスタートした、府中市史編さん事業に、特別専門部会員として協力した。

深澤靖幸(中世専門部会)・中村武史(自然専門部会)・佐藤智敬(民俗専門部会)・花木知子(近世専門部会)

5-5 開催協力

■宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム完成披露試写会

実施日：6/27

主催：株式会社五藤光学研究所 参加者：31名

■東京2020パラリンピック1周年記念イベント 臨場感LIVEビューイング2022

実施日：8/24 主催：東京都 観覧者：63名

■「宇宙の日」記念全国小中学生作文絵画コンテスト

実施日：12/14～1/15

主催：宇宙航空研究開発機構 会場：プラネタリウムロビー

■刀剣展

実施日：9/17～23

主催：府中市文化スポーツ部文化振興課・府中市愛刀会
会場：特別展示室 観覧者：1,350名

■市民文化の日

実施日：10/9 主催：府中市 会場：本館・園内

■東京文化財ウィーク2022

実施日：10/29～11/6

主催：東京都教育庁 会場：園内復元建築物、常設展示室

■大学協力事業

協力件数：9件 博物館見学・実習ほか

5-6 学芸員派遣

学芸活動の成果を幅広く普及するとともに、博物館利用を促すことを目的として、講師・委員等として派遣した。

■講師派遣 7-2 調査・研究成果の公開 参照

■委員会等への派遣協力

委員等	派遣学芸員
府中市立矢崎小学校スクールコミュニティ協議会委員	深澤靖幸
府中市観光振興プラン検討協議会委員	深澤靖幸
多摩川河川整備計画有識者会議委員	深澤靖幸
羽村市史編さん第1部会部会長	深澤靖幸
羽村市史編さん委員会委員	深澤靖幸
世田谷区史編さん委員会委員	深澤靖幸
清瀬市史編さん委員会専門部会執筆専門員	深澤靖幸
八王子市博物館協議会委員	深澤靖幸
国史跡武蔵国府跡保存整備活用検討会議委員	深澤靖幸
江戸東京たてもの園外部評価委員	深澤靖幸
羽村市史編さん第2部会部会員	花木知子
東京女子大学非常勤講師	花木知子
東京都三多摩公立博物館協議会企画委員	石澤茉衣子

5-7 学芸員実務実習の受入

学芸員資格取得を目的とする学芸員実務実習生の受入を行った。

期間：7/27～8/7 延べ10日間 受入人数：5名

内容：考古・歴史・民俗・自然資料の取扱い、プラネタリウム入場補助など

担当：石澤茉衣子

5-8 展示解説

展示解説員による常設展示室及び、園内復元建築物の解説を無料で行った。定時解説の他、予約団体や随時申込を受け付けた。

参加者：常設展示室 4/1～3/31 573件9,040名(大人1,402名、子ども7,638名) / 園内90件1,604名(大人366名、子ども1,238名)

合計663件10,644名

6 収蔵資料の公開・利用

6-1 資料の貸出

貸出件数：1件 貸出先：東京大学

6-2 写真資料の貸出

貸出件数：18件 貸出先：吉川弘文館ほか

6-3 資料の閲覧

閲覧件数：20件 閲覧者：日野市立郷土資料館ほか

7 調査研究

府中市から受託した「武蔵国府や宿場町としての特色をもつ府中の歴史・民俗・自然」を基本テーマとした調査研究事業につき、市民の期待に応える形で積極的に行い、展示・講座・出版等の方法で還元を図っている。

7-1 調査・研究

■ 古代中世武蔵国府に関する研究

担当：深澤靖幸・石澤茉衣子

古代国府・中世府中に関する考古学資料・文献史料の調査研究。当年度は、企画展開催に伴い、武蔵国府跡を中心に陶硯の出土分布を可視化するなどし、古代の文字利用を検討した。

■ 近世府中宿に関する研究 担当：花木知子

博物館保有古文書及び現地調査を通して、府中宿の新たな歴史解明につとめた。

■ 府中市内民俗調査 担当：佐藤智敬・荒一能

- ① くらやみ祭・どんど焼き（サイノカミ）などの祭礼行事や民俗資料を通じた市内の調査を継続して実施。
- ② 2月初午行事、市内各所にまつられている稲荷の把握および全国に広まる稲荷信仰関連資料の調査を行った。

■ 多摩川のアユに関する調査・研究

担当：佐藤智敬・花木知子・中村武史

特別展開催に伴い、多摩川とくらしに関する資料調査を歴史・民俗・自然の分野から実施した。

■ 府中市の自然調査 担当：中村武史

- ① 博物館自然観察指導員・市民団体（府中野鳥クラブ）による協力体制のもと継続。主な継続調査は、郷土の森博物館園内における野鳥の月例調査（バードセンサス）。不定期ながら、環境省委託の認定者による園内鳥類標識調査を、継続して実施した。
- ② 特別展に関わる多摩川の水族調査及び採集を多摩川センター協力で行った。

■ 府中市内中世石塔調査 担当：深澤靖幸

市史編さん事業と連携して、市内所在中世石塔に関する調査を実施し、『武蔵府中の中世石塔』としてまとめた。

■ 多摩の観光に関する調査・研究 担当：花木知子

企画展の開催に伴い、多摩地域の観光に関わる史料の整理と分析を行った。

■ 館蔵資料の調査・検討

担当：深澤靖幸・佐藤智敬・花木知子・石澤茉衣子

- ① 根岸武香収集拓本を整理し、その概要を『府中市郷土の森博物館紀要』第36号にまとめた。
- ② 市内旧家より寄贈されたお札を整理し、その概要を『府中市郷土の森博物館紀要』第36号にまとめた。
- ③ 博物館保有古文書の整理・分析を進め、データベース

化を行った。

- ④ 1990年代に寄贈された灰釉陶器について出土地を再検討し、『府中市郷土の森博物館紀要』第36号にまとめた。

7-2 調査・研究成果の公開

■ 講演・口頭発表

月日	名称・主催／テーマ	派遣職員
5/29	戦国期東国の都市シンポジウム／戦国期の武蔵府中	深澤靖幸
6/1	高齢者学級やき学級／川崎平右衛門	花木知子
6/12	多摩地域史研究会第30回大会／考古学からみた中世前期の武蔵府中	深澤靖幸
6/21	府中市生涯学習センター講演会／江戸名所府中紀行	花木知子
6/23	東京外国語大学世界教養プログラム／武蔵府中の年中行事	佐藤智敬
7/3	府中市史談会談話会／多摩の観光	花木知子
7/9	第5回多摩川流域市民学会／府中用水を歩こう	佐藤智敬
7/14	東京外国語大学世界教養プログラム／甲州街道府中宿	花木知子
7/22	埋蔵文化財調査士補講座／発掘調査の歴史2 古墳・古代	深澤靖幸
7/22	自主学习グループ「クリスタル」勉強会／小金井小次郎とその時代	花木知子
9/18	真慈悲寺現地イベント公開講座／百草八幡神社と真慈悲寺の中世瓦	深澤靖幸
10/4・18	フィールドワークへの招待／宮本常一が見た府中	佐藤智敬
10/16	府中市史談会史跡見学会／史跡見学会	深澤靖幸
2/16	国分寺市立もとまち公民館歴史講座／新田義貞と鎌倉街道・武蔵国分寺	深澤靖幸
3/18	「歴史をひもとく会」講演会／中世の武蔵国府と国分寺	深澤靖幸
3/18	東京ヘリテージマネージャー養成講座／府中市郷土の森博物館と復元建物について	佐藤智敬
3/26	府中市史談会談話会／府中の鉄道計画の歴史	佐藤智敬

■ 執筆（館外出版物）

- ・「国府の構造と景観」『季刊考古学別冊37 古代国府の実像を探る』（雄山閣出版）深澤靖幸
- ・「考古学からみた中世前期の武蔵府中」『多摩地域史研究会第30回大会 中世武蔵府中とその周辺〈発表要旨〉』（多摩地域史研究会）深澤靖幸
- ・「下宿内山遺跡と周辺の中世瓦」『市史研究きよせ』8（清瀬市）深澤靖幸
- ・「日野市百草園の経塚遺物」『日野市ふるさと文化財課紀要』1 深澤靖幸
- ・「府中市郷土の森博物館における野外展示」『ミュージアム多摩』44（東京都三多摩公立博物館協議会発行）荒一能

8 博物館ボランティアの活動

ボランティア活動は、博物館の事業運営への市民参加を目的とする。平成10年度に古文書整理のグループができ、12年度より資料整理班・体験学習班・園内景観班とともに古文書整理班として組織された。その後平成15年度に展示解説班が、17年度に古文書整理班の新たなグループが、18年度に天文班が組織された。

■民俗資料整理グループ

メンバー：13名 活動日：毎週金曜日
活動日数：40日 延人数：168名
内容：民俗資料の収集・調査・展示等

■体験学習グループ

メンバー：5名 活動日：毎月第2日曜日他
活動日数：25日 延人数：89名
内容：ふるさと体験館「昔遊びをしよう」等

■復元建築グループ

メンバー：14名 活動日：毎週火・木曜日
活動日数：112日 延人数：619名
内容：茅葺農家のくん煙等

■園内景観グループ

メンバー：14名 活動日：毎週木曜日
活動日数：41日 延人数：307名
内容：花壇や畑の運営等

■古文書整理グループ

メンバー：33名
活動日：①第1・3木曜日②第2・4土曜日③第2・4水曜日
活動日数：52日 延人数：494名
内容：収蔵未整理の古文書資料の解読・分類

■天文グループ

メンバー：15名 活動日数：26日 延人数：93名
活動日・内容：4-2 天文普及事業（移動天体観望会・太陽観望会）参照

■その他

メンバー：10名 活動日：随時
活動日数：45日 延人数：45名
内容：体験館事業補助など

利用状況

令和4年度入場者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期計	合計	
博物館	個人	大人	3,432	7,025	23,136	14,398	12,768	10,027	70,786	3,877	3,196	4,680	7,512	28,530	17,739	65,534	136,320
		(市民優待)	1,628	3,964	6,477	3,611	3,095	2,579	21,354	1,681	1,521	2,645	2,049	7,872	5,986	21,574	43,108
		大人計	5,060	10,989	29,613	18,009	15,863	12,606	92,140	5,558	4,717	7,325	9,561	36,402	23,725	87,288	179,428
		子供	1,009	2,471	3,173	6,488	6,840	1,783	21,764	997	675	1,508	747	1,860	1,524	7,311	29,075
		個人計	6,069	13,460	32,786	24,497	22,703	14,389	113,904	6,555	5,392	8,833	10,308	38,262	25,249	94,599	208,503
	団体	大人	50	229	266	55	75	64	739	167	232	80	80	314	178	1,051	1,790
		子供	814	640	1,255	475	112	713	4,009	1,141	1,167	886	225	1,143	918	5,480	9,489
		団体計	864	869	1,521	530	187	777	4,748	1,308	1,399	966	305	1,457	1,096	6,531	11,279
	減免	大人	2,420	3,366	7,298	2,860	2,910	4,056	22,910	3,710	8,741	2,437	3,954	11,090	9,050	38,982	61,892
		子供	1,436	3,343	3,178	4,236	4,509	1,693	18,395	2,753	5,088	1,941	931	3,043	2,529	16,285	34,680
	無料	4歳未満	994	2,597	3,268	6,432	6,882	1,845	22,018	1,284	799	3,538	913	3,025	2,516	12,075	34,093
	博物館計		11,783	23,635	48,051	38,555	37,191	22,760	181,975	15,610	21,419	17,715	16,411	56,877	40,440	168,472	350,447
	博物館前年度		9,635	0	29,142	11,491	10,580	17,608	78,456	12,695	14,890	10,201	16,645	42,275	56,094	152,800	231,256
	増減%		22.3%	-	64.9%	235.5%	251.5%	29.3%	131.9%	23.0%	43.8%	73.7%	-1.4%	34.5%	-27.9%	10.3%	51.5%
	開館日数		26	26	26	27	27	26	158	26	24	20	21	28	27	146	304
	一日平均		453	909	1,848	1,428	1,377	875	1,152	600	892	886	781	2,031	1,498	1,154	1,153
プラネタリウム	個人	大人	1,577	2,447	2,717	3,549	4,042	2,495	16,827	1,821	1,868	1,1,655	1,465	3,043	2,272	12,124	28,951
		子供	922	1,451	1,275	2,478	3,318	1,091	10,535	892	823	759	656	1,062	994	5,186	15,721
		個人計	2,499	3,898	3,992	6,027	7,360	3,586	27,362	2,713	2,691	2,414	2,121	4,105	3,266	17,310	44,672
	団体	大人	19	47	85	141	338	58	688	126	92	44	6	135	105	508	1,196
		子供	366	192	915	873	447	872	3,665	820	720	683	81	987	711	4,002	7,667
		団体計	385	239	1,000	1,014	785	930	4,353	946	812	727	87	1,122	816	4,510	7,667
	減免	大人	346	509	750	949	871	556	3,981	1,170	433	325	468	1,373	1,680	5,449	9,430
		子供	119	261	348	303	449	120	1,600	121	96	65	157	162	379	980	2,580
	無料	4歳未満	176	284	317	634	765	296	2,472	265	173	343	218	282	251	1,532	4,004
	プラネ計		3,525	5,191	6,407	8,927	10,230	5,488	39,768	5,215	4,205	3,874	3,051	7,044	6,392	29,781	69,549
	プラネ前年度		2,295	0	2,031	4,988	7,757	2,873	19,944	3,954	3,689	2,832	1,891	6,043	4,268	22,677	42,621
	増減%		53.6%	-	215.5%	79.0%	31.9%	91.0%	99.4%	31.9%	14.0%	36.8%	61.3%	16.6%	49.8%	31.3%	63.2%
	投映日数		26	26	26	27	27	26	158	26	24	20	21	28	27	146	304
	一日平均		136	200	246	331	379	211	252	201	175	194	145	252	237	204	229
	常設展示室入場者		4,849	6,772	8,469	8,007	7,762	5,974	41,833	5,299	5,195	5,768	4,903	11,752	7,914	40,831	82,664